Creative Enzymes®

リポタンパク質リパーゼアクチベーター

Cat. No. COEC-108

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	リポタンパク質リパーゼアクティベーターは、細胞透過性のベンジルホスホネート誘導体であり、選□的にリポタンパク質リパーゼ（LPL）mRNAおよびタンパク質レベルを誘導しますが、PPARαまたはPPARγ作動活性は示しません。リポタンパク質リパーゼアクティベーターは、動物モデルにおいて血清脂質レベルと血漿トリグリセリドを低下させ、高密度リポタンパク質コレステロール（HDL-C）を同時に上昇させます。リポタンパク質リパーゼアクティベーターは、脂肪酸酸化関連酵素を誘導し、遊離脂肪酸（FFA）を低下させ、脂肪蓄積を最小限に抑えます。また、血漿中のTNF-aおよびCOX-2のレベルを抑制し、抗腫瘍特性を示すことも報告されています。
用途	リポタンパク質リパーゼmRNAの誘導因子
別名	NO-1886; ジエチル 4-[(4-ブロモ-2-シアノフェニル)カルバモイル]ベンジルホスホネート; イプロリピム

製品情報

形態	固体
CAS登□番号	133208-93-2
分子式	C19H20BrN2O4P
分子量	451.25
純度	≥95%
融点	90.27° C (予測)
沸点	760 mmHgでの512.47° C（予測値）
溶解度	DMSOに可溶（≥20 mg/ml）。
屈折率	~1.72（予測値）